

2022年1月～3月号 カサ・デ・アミーゴス会報

事務所: 〒411-0018 三島市初音台 4-7(代表自宅)

代表 高原 静子(携帯 090-4083-3281) TEL&FAX:055-972-1793

URL: <http://camigos.web.fc2.com/> <https://www.facebook.com/casadeamigos1990>

E-mail: c.amigos2012@gmail.com 郵便振替: 00890-2-2473

倉庫: 〒411-0803 三島市大場 952-9

野澤洋子さんを悼む

アミーゴス発足時より、外国人、子どもたちに寄り添い、学習・ことばの支援をされてきた野澤洋子さんが、2月28日逝去されました。安らかにご永眠されますようお祈りいたします。



日本語支援30年

野澤洋子



学習支援の過ぎた年月を思う時、共に学んだたくさんの外国の方々やサポーターの方々のお顔が目に浮かびます。教室での勉強は、皆様の熱意に支えられて、楽しく充実したものでした。

1990年の入管法改正後、

いわゆる外国人労働者が急増しました。日本語教室「ひろば」は、アミーゴス設立にご尽力された角田不二雄さんから、日本語を学びたがっているフィリピンの若者に教えてほしいと依頼されて、友達数人と始めました。アミーゴス設立の二年目でした。初期には南米、特にブラジルやアジアの成人の方々が多く、日本語を知らない参加者がほとんどですが、教える私たちも手探りで、「あいうえお」をみんな何回も唱えたものです。私事ですが、教室を開いて2年目に生まれた娘も、私におんぶして皆様と一緒に学びました。

教会の奥にある集会室を急遽、会員の山浦さんや百瀬さんがリフォームしてくださり、快適な教室で、日本語だけではなく、日本の伝統行事なども取り入れて楽しいひと時を過ごしました。夜勤明けで来られる方もかなり見受けられました。

厳しい労働環境の中で、当時は日本語を習得しようという意気込みが今よりずっと強かったと思います。それを生み出していたのは、日本社会に対する期待感ではなかったでしょうか。

ひろばの最初期に日本語を習っていた女性が結婚し、彼女の子どもが勉強を習いに来ています。30年という時間の長さを思いますが、以前も今も同じ問題が山積みです。外国人労働者を移民として受け入れず、きちんとした教育や研修の場を設けない日本政府の方針が問題です。

特に技能実習生の劣悪な待遇はそのままで、改定された入管法が昨年運用されましたが、相変わらずの「安価な使い捨て労働力」の扱いです。

一方日本で家を持ち子どもを育てる「永住者」が増えています。母語や文化の違いから学校の勉強について行けなかったり、両親が、日本語ができないために学校との連携がうまく行かなかったり、子どもが将来に希望を繋げることが難しい状況が多く見られます。

アミーゴスの活動は、こうした子どもたちや人々と共に続けられてきました。今後も引き続き支援が必要です。アミーゴス 40周年、50周年のころには状況が少しは改善されているのでしょうか。

2018年6月23日 アミーゴス総会の時



カサデアミーゴス30周年誌(2021.5.10発行)より

緊急支援事業「ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業」(交付額 250 万円)を取り組んでいます

日本政府は「未来を切り拓く新しい資本主義の起動」のもと、令和3年度厚生労働省補正予算において、「分配戦略～安心と成長を呼ぶ「人」への投資の強化」「公的部門における分配機能の強化等」の施策一つとして、「ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業」(補正予算額 22 億円)をこの3月までに実施することとしました。

この事業は、「新型コロナウイルス感染症の影響等により困窮するひとり親家庭を始めとした、要支援世帯の子ども等を対象に、食事や食品・食材の提供を行う子ども食堂や子ども宅食、フードパントリー等を実施する事業者に対して、広域的に運営支援、物資支援等の支援を行う民間団体の取組を支援することにより、子どもの貧困や孤独・孤立への緊急的な支援を行うこと」を目的とするものです。

アミーゴスでは、2020年よりコロナ感染等による要支援家族へ食料支援強化の取組をしていますが、外国人労働者の雇用や賃金の回復状況ははまだ見込めず、また家族の生活は困窮や困難を強いられています。

食料支援、生活支援を求める外国人の声が絶えない中、アミーゴスはお金も人手も十分でないことから、これらの要請に応えきれない現状にあります。このため、アミーゴスは、今回、国が行う食事等の緊急支援事業に応募することにより、外国人家庭、子どもたちに食の支援を行うこととしました。

アミーゴスは、食料支援の友誼団体である「報徳食品支援センター」の本岡副理事長と連絡をとりあい、国が事業実施のために採択した中間支援法人「一般社団法人全国食支援活動協力会」への応募を行い、2/28に交付額 250 万円の決定を受けることができました。

アミーゴスでは、この事業により県東部、掛川や県外の子どもがいる要支援外国人家族 220 世帯へ食品の支援を行います。事業期間は3月一か月間しかありませんが現在、3/8より第1回の食品配付を開始し、今後6回程度の食品箱詰め、配付を行います。

この事業への皆様のご協力をよろしくお願いします。



「ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業」の内容

1. 外国につながる子どものいる 220 世帯へ食品を配付します
配付予定世帯リストを作成しています。フィリピングループ(音淵リタさん)、スペイン語圏グループ(西岡ルイサさん)、ブラジルグループ(平山さん他)、御殿場地区(アメリコさん)、掛川地区(金城さん)、学習支援関係(のびっこ・石井さん、高原さん)などなど。

2. 食品配付の方法（各担当者と連絡調整し、教会等で配付、引渡し、地区ごと配付など）

(1) 配付スケジュール（3/11 現在、予定 228 世帯。世帯数等は今後も変更あります）

- ①3/8 （28 世帯） フィリピングループ(音淵リタさん)、学習関係(のびっこ・石井さん)
- ②3/9 （30 世帯） 三島・清水町・沼津地区(ルイサさん)、学習関係他(高原さん)
- ③3/15 （28 世帯） ブラジルグループと原団地世帯
- ④3/17 （34 世帯） 御殿場地区(アメリカさん) 教会で引渡し、御殿場配付。ルイサ（御殿場・裾野）
- ⑤3/19 （30 世帯） 掛川グループ 教会で引渡し、掛川等で配付
- ⑥3/22 （48 世帯） 富士・富士宮地区
- ⑦3/29 （30 世帯） 宅配便による配付(県内遠方、県外の世帯)

* それぞれの作業は、午後 1 時に三島教会に集合し、行う予定です。

食品箱詰めはヨーカ堂がやります。教会での作業は野菜、フードバンク品の箱詰めです。

作業内容、時間は、世帯数や対象グループ、地区などで違いや変更等があります。

参加できる方は、事前に高原さんか、水野、水口へ、ご連絡ください。

(2) 箱詰め・配付作業等

- ① イトーヨーカ堂は、指定日ごと午前中に、箱詰め食品を教会へ届ける。
- ② 教会で、食品箱に野菜セット(ジャガイモ、ニンジン、玉ねぎ)、フードバンク品を追加。
- ③ 配付予定グループ担当者等へ連絡、引渡しをする。
- ④ グループ担当者等が、または担当者と共に、対象世帯へ配付をする。

(3) 箱詰め食品の内容・・・米、パスタなど 27 品目他(2 ページ写真ご覧ください)

3. みなさんへお願い

(1) 配付スケジュールにあわせた作業があります。

- ① 26 品目食品箱詰めはヨーカ堂がやります。

教会での作業は、野菜、フードバンク品の箱詰めで、品目は多くありません。

- ② 配付会場へ来られない世帯への訪問配付

リストを整理及び配付会後に、個別のお願いとなります。車で訪問配付をします。

- ③ 諸作業は、各配付予定日の午後 1 時、教会に集合し、行う予定です。

作業内容に変更等がある場合がありますので、参加できる方は事前にご連絡ください。

(2) 入庫作業へ参加してください 連絡先 水野 090-2181-1633

- ① 3/28(月)午前、大場倉庫に味の素製品(コーヒー他)が届きます。入庫時間は、トラック運転手より大場到着 1 時間前に連絡が来ます。入庫に参加できる方は、事前にご連絡下さい。

* 3/7(月) フードバンク愛知の提供品(即席焼きそば他)入庫、3/10(木) セカンドハーベスト・ジャパン八潮倉庫提供品(マヨネーズ、エスプレッソ他)の入庫作業に参加された方々、お疲れさまでした。

暖かいお心のこもったご寄付等有難うございました。

<会費及び現金・物品等の寄付>

12/12, 20	浅川 隆子様	寄付金	01/18, 02/14	中西長様	寄付金
12/16	岡田 基実 様	会費	02/04	寺田 富美子様	寄付金
12/20	高倉 智子 様	寄付金	02/15	後藤恵美子 様	寄付金
12/23	志賀 賢子 様	寄付金	02/17	西岡ルイサ 様	寄付金
12/24	聖心会 様	寄付金	02/26	沼田美智子 様	寄付金
12/28	河村 美里 様	寄付金	02/27	中塚 佳宏 様	寄付金

予定とお知らせ

★ 3 月例会予定 3 月 17 日 (木) 午後 7 時からカトリック三島教会

★ 4 月例会予定 4 月 21 日 (木) 午後 7 時からカトリック三島教会

★ 5 月例会予定 5 月 19 日 (木) 午後 7 時からカトリック三島教会

★ セカンドハーベスト・ジャパンの八潮倉庫食品調達日 4/14(木) 5/12(木) 6/9(木)

<活動報告> 【食糧支援活動】

2/27 ごてんば で はじめて はいふかい

かいじょう は「ふくいどう やすらぎほーる」さんの ちゅうしゃじょう を おかりしました。ごご1じ30ぷん から ごご2じ30ぷん まで はこ60こ に たべもの を つめて くばりました。

ころな に うつらないよう みなさん には はなれた ところで まって いただき ゆっくり おはなし を しながら くばる ことが できませんでした。

みなさんの せいかつ は ころな で たいへん です。 はやく ころな が おさまって ほしいです。

てんき が よく、 ふじさん の ふもとで きもちよく かつどう できました。

すたっふ の みなさん おつかれ さまでした。



フォードバンク愛知で焼きそばいただきました。

報徳食品支援センターの紹介で、3/7 フードバンク愛知で焼きそば、たくさんいただきました。



<新規会員のご紹介>

1. 岡田基実さん 12月加入
2. 服部奈々さん 3月加入
3. 竹内みのりさん 3月加入
4. 根本雄二さん 3月加入

<編集後記>

コロナ禍、3年目を迎え、世情は一層すさんだ方向へと流れて行く。新たな戦禍がまた地球を覆い始め、ウクライナではロシアのプーチン政権が突如として大規模な軍隊を進軍させ侵略を開始した。平和を願う世界の声をあざ笑うように悪魔に操られた不気味な表情で常軌を逸した蛮行を繰り返している。逃げ惑う女性や子供、杖をつき引きずるように追われる老人。この3月の寒空で、電気もガスも食料もなく、ウクライナの人々の想像を絶する苦難が思いやられる。そんな人間社会の修羅場も飲み込むように、また季節がめぐり、日本では木蓮の芽がふき始め、やがて白い花が咲く。